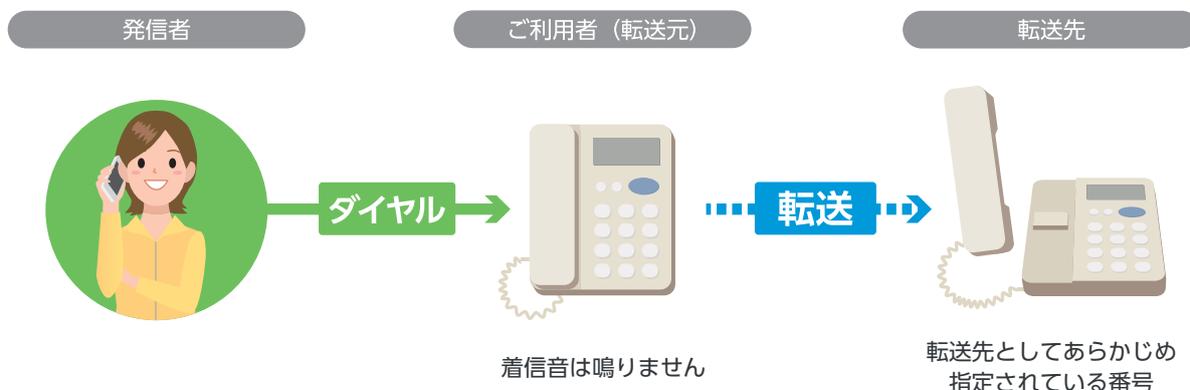


ボイスワープ

ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ（トーン）に切り替え可能な電話機については、プッシュ（トーン）信号に切り替えてご利用ください。

(1) 無条件転送

かかってきた電話を転送元の電話機を呼び出さず、転送先へ直接転送します



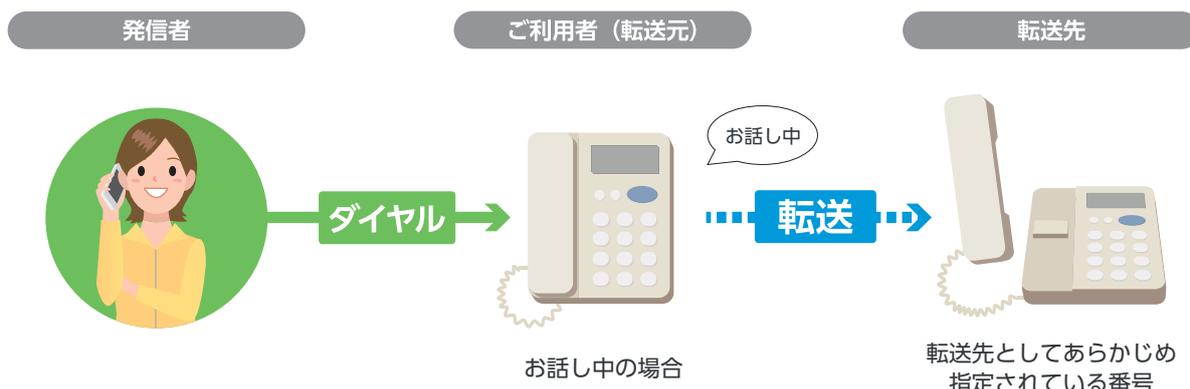
(2) 無応答時転送

最初に電話を呼び出し、電話に出ない時に転送します。呼び出しの着信音が鳴っている間に受話器を上げると転送せずに電話に出ることができます。(着信音を鳴らす待ち時間は、5～60秒の間で設定可能です。)



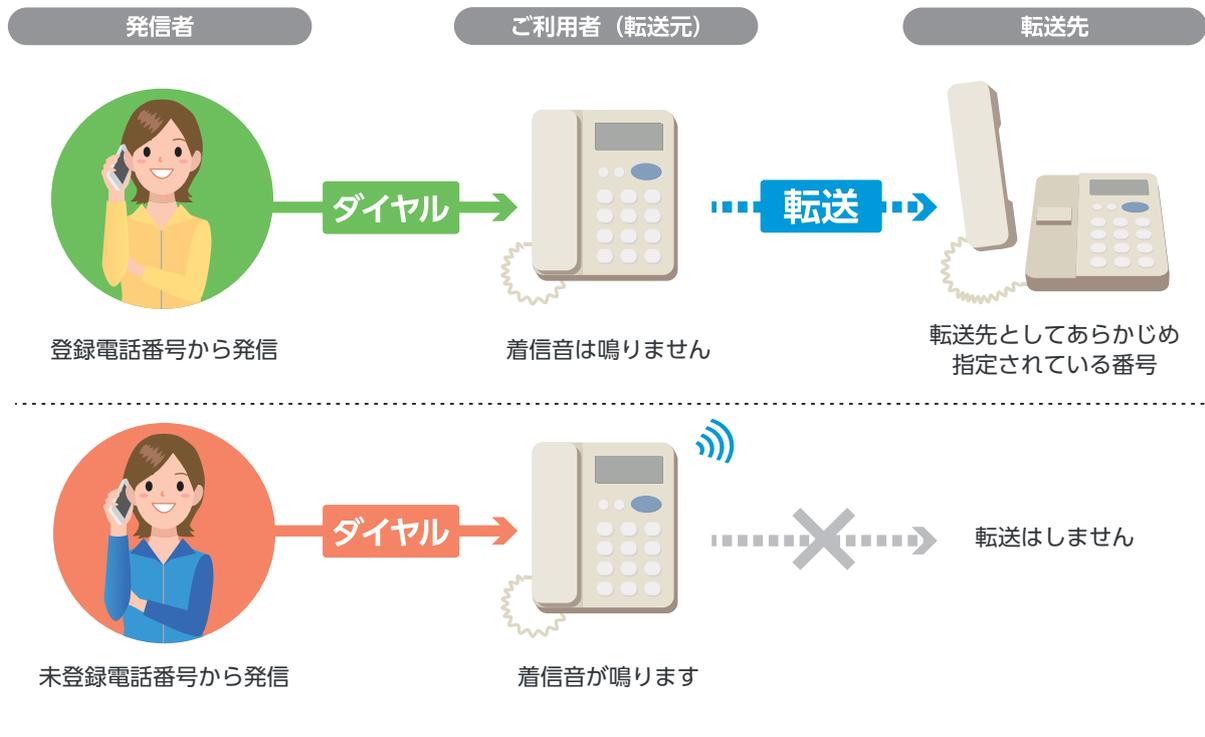
(3) 話中時転送

お話し中にかかってきた電話を、転送先へ転送します。



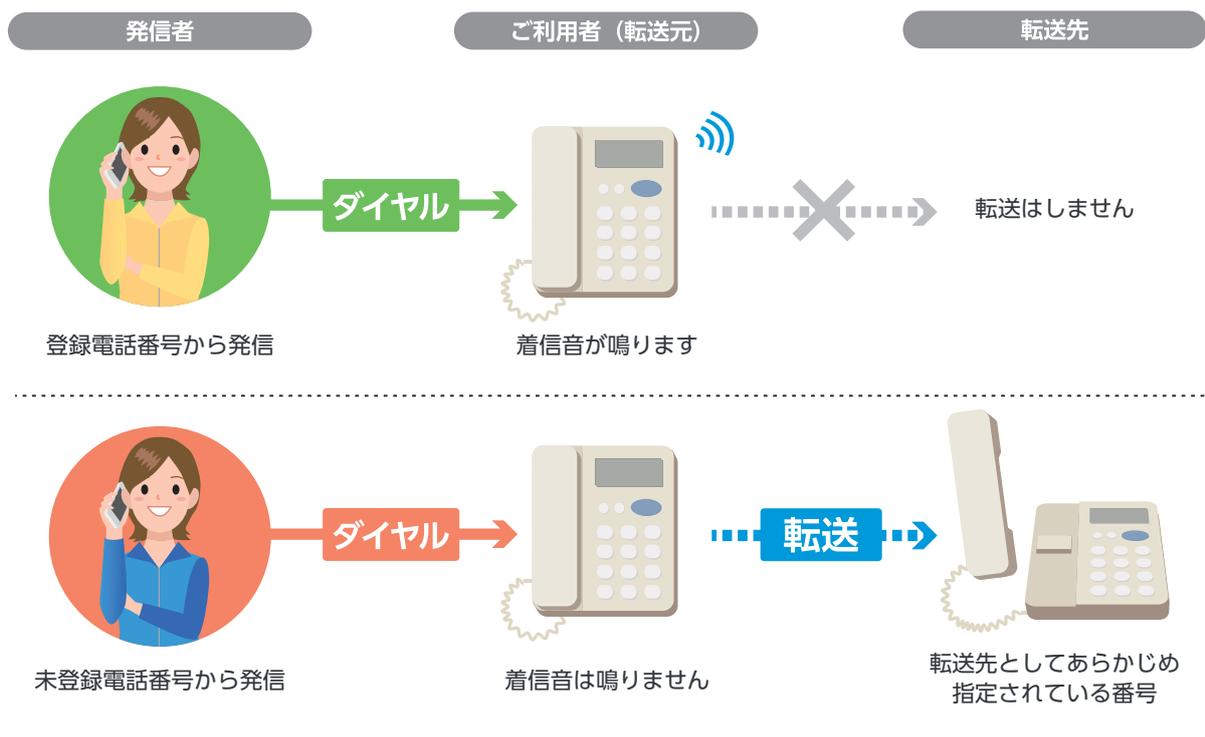
(4) 登録番号転送 (セレクト機能※)

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ転送し、それ以外の電話は着信します。



(5) 登録番号着信 (セレクト機能※)

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ着信し、それ以外の電話は転送します。



※発信電話番号が非通知の場合は、セレクト機能は動作しません。

転送方法の組み合わせ

ボイスワープをご利用いただくためには、「転送先リスト」に転送したい電話番号を登録していただく必要があります。各種機能のご利用にあたっては、転送先リストから転送先を選択し、利用の開始 / 停止に関する操作をしていただくことで可能となります。

●転送先リスト

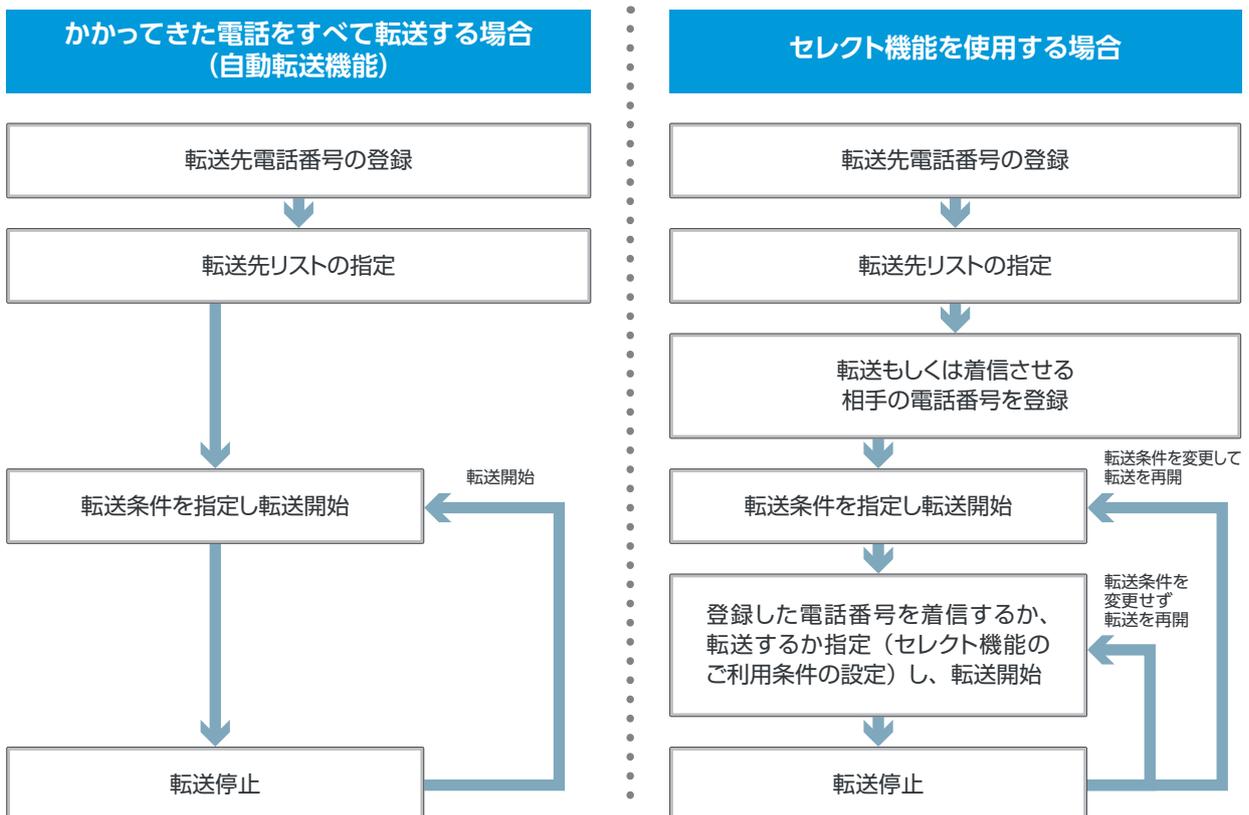
転送先の電話番号を最大 4 件まで登録できます。ただし、実際の転送先として指定できるのは 1 番号に限ります。

●登録リスト

あらかじめ転送したい相手の電話番号を最大 30 件まで登録できます。

	転送しない	転送する							
		セレクト機能を使用しない (指定番号転送を設定しない)				セレクト機能を使用する (指定番号転送を設定する)			
		無条件転送	無応答時転送	話中時転送	+ 無応答時転送 + 話中時転送	無条件転送	無応答時転送	話中時転送	+ 無応答時転送 + 話中時転送
セレクト転送 (指定転送)	×	×	×	×	×	○	○	○	○
無条件転送	×	○	×	×	×	○	×	×	×
無応答時転送	×	×	○	×	○	×	○	×	○
話中時転送	×	×	×	○	○	×	×	○	○

ご利用開始までの流れ



(1) 転送先電話番号の登録 (本操作は必ず実施してください。)

◆ 転送先リスト (転送先電話番号を事前に登録しておくところ) の番号 1 へ、電話番号を登録します。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1)</p> <p>「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 2	2 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「転送先リスト 1 番の転送先電話番号登録を行います。」</p> <p>「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」</p>
⑤ 転送先電話番号 + #	転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押します。
⑥ ガイダンス	「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ 1 、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑦ 1	電話番号が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑧ 登録完了	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」</p> <p>「転送先登録が完了しました。」</p> <p>「サービスメニューに戻る場合は 0、終了する場合は 0 以外を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら登録は完了です。</p>

* 転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。

* 転送先リスト 1 番に転送先電話番号が登録されている場合にのみ、転送先リスト 1 番が転送先に指定されます。

* 104 番や 117 番などの 3 桁の番号、フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、フリーダイヤル (いずれもオプション)、ナビダイヤル (電話サービス)、伝言ダイヤル (電話サービス)、#ダイヤル、国際電話の番号、0070、0077、0088、001、0081 等で始まる事業者識別番号等は転送先としてご利用できません。

(2) 転送先電話番号を複数登録するとき

転送先電話番号を複数登録しない場合は、P.8以降をご参照ください

◆ 転送先リスト番号 2 ~ 4 へ、電話番号を登録します。

転送先リストへの電話番号の登録は、リスト番号 1 を含め最大 4 個まで登録できます。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1) 「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 4	4 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「各種設定を行います。」 「転送先電話番号の登録は 0、転送先の指定は 1、リモートコントロールの設定は 3 を押してください。」</p>
⑤ 0	0 をダイヤルします。
⑥ ガイダンス	<p>「転送先電話番号の登録を行います。」 「転送先リスト番号の 2 から 4 のいずれかを押してください。」</p>
⑦ 2~4	転送先リスト番号 2 ~ 4 のいずれかをダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「転送先電話番号を市外局番から入力し最後に # を押してください。」
⑨ 転送先電話番号 + #	転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押します。
⑩ ガイダンス	「登録先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ 1 、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑪ 1	電話番号が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑫ 登録完了	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「転送先電話番号の登録が完了しました。」 「設定メニューに戻る場合は 0、終了する場合は 0 以外を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら登録は完了です。</p>

(3) 転送先電話番号の指定

◆ 転送先リスト番号 1 ~ 4 の中から指定します。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1) 「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」 というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 4	4 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「各種設定を行います。」 「転送先電話番号の登録は 0、転送先の指定は 1、リモートコントロールの設定は 3 を押してください。」</p>
⑤ 1	1 をダイヤルします。
⑥ ガイダンス	「転送先リスト番号の指定を行います。リスト番号の 1 から 4 のいずれかを押してください。」
⑦ 1~4	転送先として指定したい転送先リスト番号 1~4 いずれかをダイヤルします。
⑧ ガイダンス	転送先リスト番号は□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ 1 、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑨ 1	電話番号が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑩ ガイダンス	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「転送先指定が完了しました。」</p>
⑪ 設定完了	<p>「設定メニューに戻る場合は 0、終了する場合は 0 以外を押すか受話器を置いてください。」 というガイダンスが流れたら設定は完了です。 ※ 転送を開始される場合は、「(4) 転送の開始」(P.9)を参照してください。</p>

* ご契約時のサービスの状態は転送先リスト番号が設定されていないため、あらかじめ番号の登録が必要です。(転送先リスト番号 1 への登録方法は P.6 を参照してください。)

* 転送先リスト 1 番のみに転送先電話番号が登録されている場合は、転送先リスト 1 番が転送先に指定されます。

(4) 転送の開始

◆ 転送を開始します。(転送機能については P.3 ~ P.4 をご覧ください)

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1)</p> <p>「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 1	1 をダイヤルします。
④ ガイダンス	「転送条件を設定し、サービスを開始します。無条件転送は 1 、無応答時転送は 2 、話中時転送は 3 、無応答時転送と話中時転送の併用は 4 を押してください。」

◆ 無条件転送の場合

⑤ 1	1 をダイヤルします。
⑥ 設定完了	「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆ 無応答時転送の場合

⑤ 2	2 をダイヤルします。
⑥ 設定完了	「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆ 話中時転送の場合

⑤ 3	3 をダイヤルします。
⑥ 設定完了	「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆ 無応答時転送と話中時転送の併用の場合

⑤ 4	4 をダイヤルします。
⑥ 設定完了	「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

- * ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
- * 転送先電話番号を登録せずに転送の開始操作を行った場合には、④で「転送先の電話番号が登録されていません。」というガイダンスが流れます。
- * セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。

(5) 転送の停止

◆ 転送を停止します。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1)</p> <p>「サービスの停止は0、サービスの開始は1、転送先の登録は2、呼出秒数の設定は3、その他各種設定は4、設定状況の確認は8を、他の電話番号の設定を行う場合は5を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に#を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、#を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 0	0 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」</p> <p>「サービスを停止しました。」</p>
⑤ 設定完了	<p>「サービスメニューに戻る場合は0、終了する場合は0以外を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。</p> <p>これで設定は完了です。</p>

* ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。

* セレクト機能が開始されていた場合に、「**142+0**」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。

(6) 無応答時転送の呼び出し秒数を設定するとき

◆ 無応答時転送の呼び出し秒数を指定します。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1) 「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 3	3 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「呼出秒数の設定を行います。」 「呼出秒数を 5 から 60 秒の範囲で入力し、最後に # を押してください。」</p>
⑤ 5~60 + #	<p>指定したい電話の呼び出し秒数5~60+ # をダイヤルします。</p> <p>呼び出し秒数は 5 ~ 60 秒の範囲を 1 秒単位で設定してください。</p>
⑥ ガイダンス	<p>「入力された秒数は××です。よろしければ 1、入力しなす場合は 2、本設定を中断する場合は、それ以外を押してください」</p>
⑦ 1	秒数が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑧ 設定完了	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「呼出秒数設定が完了しました。」 「サービスメニューに戻る場合は 0、終了する場合は 0 以外を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。</p>

* ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5 秒」に設定されています。

(7) 各種設定状況を確認するとき

◆ご利用状況を確認します。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」(※ 1) 「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 8	8 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>●転送先リストが登録されている場合のガイダンス 「現在、サービスは開始(停止)中です。転送先リスト番号□番の△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。」 「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は 0、転送条件の確認は 1 を押してください。」</p> <p>●転送先リストが登録されていない場合のガイダンス 「現在、サービスは停止中です。転送先の登録はありません。呼び出し秒数は××秒です。」 「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は 0、転送条件の確認は 1 を押してください。」</p>

◆転送先リストの登録内容の確認

⑤ 0	④のガイダンスに従って 0 をダイヤルします。
⑥ ガイダンス	<p>「転送先電話番号の確認を行います。」「登録されている電話番号は、次のとおりです。転送先リスト 1 番は△△△△△△△△△△、転送先リスト 2 番は△△△△△△△△△△、転送先リスト 3 番…」</p> <p>* 電話番号が登録されていない場合は、「転送先リスト 1 番は未登録です。転送先リスト 2 番は…」というガイダンスが流れます。</p>
⑦ 確認完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆転送条件の確認

⑤ 1	④のガイダンスに従って 1 をダイヤルします。
⑥ ガイダンス	「転送条件の確認を行います。」「登録されている転送条件は次のとおりです。無条件転送モードは開始中(停止中)です。無応答時転送モードは停止中(開始中)です。話中時転送モードは停止中(開始中)です。」
⑦ 確認完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

(1) 登録リストに電話番号を登録するとき

◆ 登録リストとは、転送させたいもしくは着信させたい電話番号を登録しておくところです。
(登録できる数は最大 30 番号です。)

① 147	受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」(※ 1) 「電話番号の登録は 2、各種設定は 3、登録番号の削除は 9、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押してください。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 2	2 をダイヤルします。
④ ガイダンス	「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」
⑤ 登録する 電話番号 + #	登録する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ 1 を、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑦ 1	電話番号が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「電話番号の登録が完了しました。」
⑨ 登録完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

* 登録リストに登録されている電話番号が上限に達している場合、⑤で登録する電話番号をダイヤルした後、「登録件数が 30 件を超えました。登録されているいずれかの電話番号を削除してから登録してください。」というガイダンスが流れます。登録電話番号の削除方法は P.14 を参照してください。

(2) 登録リストから電話番号を削除するとき

◆ 登録リストに登録している電話番号を削除します。

① 147	受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」(※ 1) 「電話番号の登録は 2、各種設定は 3、登録番号の削除は 9、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押してください。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 9	9 をダイヤルします。
④ ガイダンス	「削除する電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」
⑤ 削除する 電話番号 + #	削除する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ 1 を、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑦ 1	電話番号が正しければ、 1 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「電話番号の削除が完了しました。」
⑨ 登録完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

* 登録リストに登録されている電話番号がない場合、⑤で削除する電話番号をダイヤルした後「電話番号の削除に失敗しました。」というガイダンスが流れます。

(3) ご利用条件の設定

◆ セレクト機能のご利用条件を指定します。

① 147	受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」(※ 1) 「電話番号の登録は 2、各種設定は 3、登録番号の削除は 9、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <hr/> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <hr/> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押してください。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 3	3 をダイヤルします。
④ ガイダンス	「ボイスワープセレクト機能の停止は 0 、登録した電話番号を転送させる場合は 1 、登録していない電話番号を転送させる場合は 2 を押してください。」
⑤ ご利用する条件の電話番号 0~2	<p>ご利用する条件の番号を押してください。押した番号によって以下のガイダンスが流れます。</p> <p>0を押した場合 (セレクト機能の停止) 「ボイスワープセレクト機能を停止します。しばらくお待ちください。」 「ボイスワープセレクト機能を停止しました。」</p> <p>1を押した場合 (登録番号を転送する設定) 「登録した電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」 「登録した電話番号を転送するに設定しました。」</p> <p>2を押した場合 (登録していない番号を転送する設定) 「登録していない電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」 「登録していない電話番号を転送するに設定しました。」</p>
⑥ 登録完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

- * ご契約時はセレクト機能停止の状態に設定されています。
- * セレクト機能が開始されていた場合に、「**142+0**」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。
- * 転送対象の発信電話番号が非通知・公衆・表示圏外の場合は、セレクト機能は作動しません。
- * 登録した電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは転送しますが、一致しないときは、転送元に着信します。登録していない電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは、転送元に着信しますが、一致しないときは、転送します。
- * 登録番号転送により電話を転送中に、転送元へ登録リストに未登録の電話番号から電話がかかってきた場合、そのまま着信します。また、登録番号着信 (未登録番号を転送) により電話を転送中、転送元に登録リストに登録されている電話番号からかかってきた場合、そのまま着信します。
- * 弊社以外の電話会社の回線を經由した通話については、セレクト機能をご利用できない場合があります。

(4) セレクト機能において登録リストに登録されている電話番号を確認するとき

◆ 登録リストに登録されている電話番号を確認します。

① 147	受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」(※ 1) 「電話番号の登録は 2、各種設定は 3、登録番号の削除は 9、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押してください。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 8	8 をダイヤルします。
④ ガイダンス	<p>「登録電話番号の確認を実施します。しばらくお待ちください。」 「現在登録されている電話番号は△△△△△△△△△、○○○○○○○○○○、□□□□□□□□□□…です。」</p> <p>登録リストに登録番号がない場合</p> <p>「現在登録されている電話番号はありません。」</p>
⑤ 登録完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

外出先の電話から転送の開始 / 停止、転送先の指定を行うための事前設定

◆ リモートコントロールの利用を指定します。

リモートコントロールを利用するには、はじめに暗証番号（数字 4 桁）の登録が必要となります。暗証番号の登録は、リモートコントロールを指定するときに同時に行います。

① 142	受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	<p>「ボイスワープの設定を行います。」（※ 1） 「サービスの停止は 0、サービスの開始は 1、転送先の登録は 2、呼出秒数の設定は 3、その他各種設定は 4、設定状況の確認は 8 を、他の電話番号の設定を行う場合は 5 を押してください。」</p> <p>「追加番号」をご契約のお客さまのみ</p> <p>※ 1 の後に以下のガイダンスが流れます。 「○○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」</p> <p>他の電話番号を設定したい場合</p> <p>5をダイヤルします。 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」というガイダンスが流れたらボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、# を押します。 ※ 1 のガイダンスに戻ります。</p>
③ 4	4 をダイヤルします。
④ ガイダンス	「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は 0 、転送先の指定は 1 、リモートコントロールの設定は 3 を押してください。」というガイダンスが流れます
⑤ 3	3 をダイヤルします。
⑥ ガイダンス	<p>「リモートコントロール利用の設定を行います。」 「リモートコントロールを利用しない場合は 0、利用する場合は 1 を押してください。」</p>

◆ リモートコントロールをご利用になる場合（同時に暗証番号も登録します。）

⑦ 1	⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「暗証番号の登録を行います。暗証番号を 4 桁で入力し、最後に # を押してください。」
⑨ 暗証番号 + #	リモートコントロールで利用したい暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩ ガイダンス	「入力された暗証番号は△△△△です。よろしければ 1 、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合は それ以外 を押してください。」
⑪ 1	暗証番号が正しければ 1 をダイヤルします。
⑫ ガイダンス	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「暗証番号を登録し、リモートコントロールを利用するに設定しました。」</p>
⑬ 設定完了	「設定メニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆ リモートコントロールをご利用にならない場合

⑦ 0	⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	<p>「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「リモートコントロールを利用しないに設定しました。」</p>
⑨ 設定完了	「設定メニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

* ご契約時のサービスの状態はリモートコントロールを利用しない状態に設定されています。

* 暗証番号には「*」「#」「1111」等（同一番号 4 桁）および、ご契約電話番号の下 4 桁と同一の番号は指定できません。

外出先の電話から転送の開始 / 停止、転送先の指定を行うとき

◆ リモートコントロールを行います。

リモートコントロールを行うには、事前に P.17 「外出先の電話から転送の開始 / 停止、転送先の指定を行うための事前設定」に従って設定してください。

① リモコン用 アクセス番号	受話器を上げてリモコン用アクセス番号 06-6480-6142 （有料）をダイヤルします。
② ガイダンス	「お客様の確認を行います。」 「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に # を押してください。」
③ ボイスワープ 契約番号 + #	ボイスワープをご契約されている電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
④ ガイダンス	「お客様の暗証番号を入力し、最後に # を押してください。」
⑤ 暗証番号 + #	暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	「ボイスワープの設定を行います。」 「サービスの停止は 0 、サービスの開始は 1 、転送先の指定は 2 を押してください。」

◆ 転送を開始する場合

⑦ 1	⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「サービスを開始しました。」
⑨ 設定完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

◆ 転送を停止する場合

⑦ 0	⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」 「サービスを停止しました。」
⑨ 設定完了	「サービスメニューに戻る場合は 0 、終了する場合は 0 以外 を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

外出先の電話から転送の開始 / 停止、転送先の指定を行うとき (続き)

◆ **転送先を指定する場合** ※転送開始の状態では転送先を変更した場合、転送開始の状態は継続されます。

⑦ 2	⑥のガイダンスに従って 2 をダイヤルします。
⑧ ガイダンス	「転送先の指定を行います。」 「指定したい転送先リスト番号の 1 から 4 のいずれかを 押してください。」
⑨ 1~4	転送先リスト番号 1~4 のいずれかをダイヤルします。
⑩ ガイダンス	「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。なお、同時にサービスを開始します。よろしければ 1 、入力し直す場合は 2 、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。」
⑪ 1	⑩のガイダンスに従って 1 をダイヤルします。
⑫ ガイダンス	「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「転送先指定が完了しました。」
⑬ 設定完了	「ご利用ありがとうございました。」というガイダンスが流れたら設定は完了です。

* **転送先リストを指定すると同時に転送を開始します。**

- * ⑤で暗証番号を間違えた場合、「お客様の認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイダンスが流れます。
- * 暗証番号を累計 4 回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、ボイスワープを契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。
- * リモートコントロール機能は、加入電話（プッシュ回線、アナログ回線〔プッシュ信号送出機能付き端末が必要〕）、INS ネット、携帯電話、PHS 等からのご利用が可能です。
- * リモートコントロールのご利用には通話料がかかります。
- * リモートコントロールによるセレクト機能の開始・停止はできません。

リモコン用アクセス番号

06-6480-6142 (有料)

番号は変更になる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。

ボイスワープのひかり電話設定サイト

ボイスワープの設定方法について説明します。ボイスワープでは次の設定が可能です。

- サービス開始／停止
- 送信先メールアドレス設定
- メール送信条件設定
- お知らせ対象電話番号設定

ひかり電話設定サイトのログイン方法は P.50 へ

光でんわ設定サイト

<https://www.hikari.ntt-west.net/>



ボイスワープの選択

- ①. 上記 URL にアクセスし、ログインをします。
- ②. 「サービス選択」をクリックします。
- ③. 「ボイスワープ」をクリックします。

ひかり電話 設定サイト NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

設定サイト トップ

サービス選択

② 設定するサービスを選択してください。

ボイスワープ ③

サービス選択
パスワード変更
認証単位変更

認証単位が回線単位、かつ同一回線内で複数契約されている場合、もしくは、管理者／ユーザ単位において契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。

- ④. 設定する電話番号をクリックします。

ひかり電話 設定サイト NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

電話番号選択

ボイスワープ
設定を行う電話番号を選択してください。

1/1ページ

099
099
099

④ 一つ選択

サービス選択
パスワード変更
認証単位変更

* 認証単位が番号単位もしくは、管理者／ユーザ単位において追加番号でログインした場合には必要ありません。

これより先の操作は、設定したい内容のページでご確認ください。

ボイスワープの開始／停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

- ① 「サービス開始／停止」 をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービスメニュー

① サービス開始／停止

転送先電話番号設定

セレクト機能開始／停止

セレクト機能リスト設定

設定サイト トップ

ログアウト

<SSLサーバ証明書の「SHA-2」方式への移行について>
本サイトをより安全にご利用いただくため、SSLサーバ証明書を「SHA-2」方式へ平成28年5月30日（月）に移行致しました。
<https://flets-w.com/topics/sha2/>

- ② 転送方法または「転送を停止します」を選択します。

- ③ 「設定」 をクリックします。

*「無応答転送」を選択する場合は、呼び出し秒数を設定する必要があります。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

開始／停止、転送条件設定

転送の開始／停止を選択してください。

※転送を開始する場合は、あらかじめ「転送先電話番号設定メニュー」より、転送先電話番号の設定をしてください。

※無応答時転送を使用する場合は呼び出し秒数を5秒～60秒の間で設定してください。

転送を開始します。

②

無条件転送を開始します。(呼び出さずに転送します)

無応答時転送を開始します。
(呼び出してから転送します。呼び出し秒数 [] 秒)

話中時転送を開始します。(お話中のときに転送します)

無応答時転送と話中時転送を組み合わせで開始します。
(呼び出してから、もしくはお話中のときに転送します。
呼び出し秒数 [] 秒)

転送を停止します。

③ 設定

サービスメニューへ

設定サイト トップ

ログアウト

転送先電話番号設定

転送先電話番号を設定します。

- ① 「転送先電話番号設定」 をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービスメニュー

サービス開始/停止 ①

転送先電話番号設定

セレクト機能開始/停止

セレクト機能リスト設定

設定サイト トップ

ログアウト

- ② 転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択します。
- ③ 「設定」 をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

転送先電話番号設定

転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択してください。

※転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。

※100番や104番など3桁の番号、010、060から始まる番号、0120、0800、0570、0170、0180、0190、0990から始まる番号、#ダイヤル、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者接続番号等は、転送先としてご利用できません。

※一度登録した転送先電話番号について、変更することは可能ですが、削除することができません。

リスト番号	転送先電話番号
② 1:	<input type="text"/>
2:	<input type="text"/>
3:	<input type="text"/>
4:	<input type="text"/>

(例0312345678)

設定 ③

サービスメニューへ

設定サイト トップ

ログアウト

- ④ 画面が切り替わったら「設定」 をクリックします。

セレクト機能開始／停止設定

セレクト機能の開始または停止の設定を行います。

- ① 「セレクト機能開始／停止」をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービスメニュー

サービス開始／停止

転送先電話番号設定

設定サイトトップ ①

セレクト機能開始／停止

セレクト機能リスト設定

ログアウト

- ② セレクト機能条件または「セレクト機能を停止します」を選択します。

- ③ 「設定」をクリックします。

*「無応答転送」を選択する場合は、呼び出し秒数を設定する必要があります。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能開始／停止

セレクト機能の開始／停止を選択してください。

- ※セレクト機能は、あらかじめ登録した電話番号からかかってきた場合に、転送または着信させる機能です。
- ※セレクト機能を開始する場合は、あらかじめ「セレクト機能リスト設定メニュー」より、対象の電話番号を設定してください。
- ※セレクト機能を開始する場合、設定されている転送方法（無条件転送等）で転送が開始となります。

セレクト機能を開始します。

- ② 登録した電話番号を転送させます。（登録していない電話番号は着信します）
- 登録した電話番号を着信させます。（登録していない電話番号は転送します）
- セレクト機能を停止します。

設定 ③

サービスメニューへ

設定サイトトップ

ログアウト

セレクト機能リスト設定

◆ 電話番号の追加

- ①. 「セレクト機能リスト設定」をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービス開始/停止
転送先電話番号設定
セレクト機能開始/停止 ①
セレクト機能リスト設定

設定サイト トップ
ログアウト

- ②. 登録したい電話番号を入力します。
- ③. 「追加」をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

セレクト機能の設定を行いたい電話番号を追加/削除してください。

電話番号の追加

登録したい電話番号を入力して、「追加」ボタンを押してください。

(例0312345678)

② ③ 追加

電話番号の確認・削除

現在のセレクト機能リストは以下の通りです。
削除したい場合は、削除したい電話番号をチェックして、「削除」ボタンを押してください。

リスト番号	電話番号
<input type="checkbox"/> 1	099
<input type="checkbox"/> 2	099
<input type="checkbox"/> 3	099
<input type="checkbox"/> 4	099

設定サイト トップ
ログアウト

サービスメニューへ

- ④. 次の画面で「設定」をクリックします。

◆ 電話番号の削除

- ① 「セレクト機能リスト設定」 をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービスメニュー

サービス開始/停止
転送先電話番号設定
セレクト機能開始/停止 ①
セレクト機能リスト設定

設定サイトトップ
ログアウト

- ② 削除したいリスト番号を選択します。
- ③ 「削除」 をクリックします。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT西日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

セレクト機能の設定を行いたい電話番号を追加/削除してください。

電話番号の追加

登録したい電話番号を入力して、「追加」ボタンを押してください。

(例0312345678)

追加

電話番号の確認・削除

現在のセレクト機能リストは以下の通りです。
削除したい場合は、削除したい電話番号をチェックして、「削除」ボタンを押してください。

リスト番号	電話番号
<input checked="" type="checkbox"/> 1	099
<input type="checkbox"/> 2	099
<input type="checkbox"/> 3	099
<input type="checkbox"/> 4	099

削除

サービスメニューへ

- ④ 次の画面で「設定」 をクリックします。